

平成30年度 徳島県ふるさと・水と土保全対策懇話会

日時:平成31年2月28日(木)
午後1時30分から午後3時まで
場所:徳島グランヴィリオホテル1階
「ヴィオリールーム」

1 開 会

2 あいさつ

3 議事内容

- 1)ふるさと水と土保全対策事業及びふるさと水と土保全推進事業の概要について
- 2)平成30年度の事業経過について
- 3)平成31年度の事業計画について
- 4)意見交換
- 5)その他

4 閉 会

農林水産基盤整備局 農山漁村振興課

1 ふるさと水と土保全対策事業及びふるさと水と土保全 推進事業の概要について

中山間ふるさと・水と土保全対策事業（ふる水基金）について

1) 対策の目的

中山間地域の多くの集落では過疎化や高齢化が進み、後継者不足や耕作放棄地の増加、地域コミュニティの低下など様々な課題に直面しており、農業生産と併せて国土保全や自然・文化の伝承など、農山村が持つ多面的機能は低下の一途をたどっています。

ふるさと・水と土保全対策では中山間地域を中心として、農地や土地改良施設等の利活用や地域コミュニティ活動の活性化を図るため、地域における活性化を推進する人材の育成、施設や農地の利活用及び保全整備等の促進を目的として、平成5年度に創設されました。

2) 対策の概要

本対策は、「中山間ふるさと・水と土保全対策事業（徳島県基金）」と市町村単独事業（市町村基金）によって、地域住民による組織づくりや保全活動等を推進しています。

3) 徳島県での基金の状況

中山間ふるさと水と土保全対策事業

672,000千円 国費1/3 県費2/3

平成5年度から平成9年度にかけて造成

中山間ふるさと・水と土保全推進事業（棚田基金）について

1) 対策の目的

棚田が耕作放棄され多面的機能が発揮されなくなることによって、鳥獣害や土砂災害、洪水など周辺地域や下流地域に悪影響を与えることが懸念されています。

このため、棚田地域などを対象として、平成10年度から農地などの保全や利活用を行う地域住民活動に対し「中山間ふるさと・水と土保全推進事業」によって支援を実施しています。

2) 対策の概要

本対策では、都市住民との交流や景観形成にも役立てながら保全活動を推進するとともに、保全活動に必要な組織づくり、人材育成等も支援しています。

3) 徳島県での基金の状況

○棚田基金 中山間ふるさと水と土保全推進事業

630,000千円 国費1/3 県費2/3

平成10年度から平成12年度にかけて造成

徳島県ふるさと・水と土保全対策懇話会について

開催目的

中山間地域、棚田地域における農地保全や農業・農村の活性化を目的に実施している「ふるさと・水と土保全事業」について、評価や助言をいただき、事業のさらなる拡充、推進を図る。

徳島県ふるさと・水と土保全対策懇話会

評価

意見

評価

意見

中山間ふるさと・水と土保全推進事業 (ふる水基金)

【事業目的】

- 中山間地域における土地改良施設及びこれと一体的に保全する事が必要な農地の有する多面的機能を維持
- 住民活動による土地改良施設等の保全・利活用により中山間地域を活性化

【事業対象地域】

- 過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、離島振興法、半島振興法、特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律において、指定及び規定された地域
※対象市町村：県内16市町村
 鳴門市、阿南市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、佐那河内村、神山町、勝浦町、上勝町、那賀町、美波町、牟岐町、海陽町、つるぎ町、東みよし町

【事業内容】

●調査研究事業

地域住民活動を通じた、土地改良施設や農地の機能の強化・保全に関する基本的対策等の作成及びこれに要する調査

●研修事業

住民活動のリーダーとなる「ふるさと水と土指導員」の育成に寄与する研修の実施・派遣

●推進事業

事業を進めるのに必要な啓発普及活動、広報資料の作成、配布、各種イベントの開催

中山間ふるさと・水と土保全対策事業 (棚田基金)

【事業目的】

- 棚田などの多面的機能の良好な保全と都市住民も交えた継続的な地域住民活動の推進
- 保全活動を行う集落組織等の育成・支援

【事業対象地域】

自然傾斜を緩和した農地が階段状に分布しており、勾配1/20以上の農地の面積が当該地域の全農地の面積の1/2以上を占める地域

※県内棚田箇所数：75カ所

【事業内容】

●保全ネットワーク推進事業

都市住民等の保全活動への参加促進を図るための事業

●保全活動推進事業

住民組織が行う保全活動の推進を図るために実施する事

●保全活動支援事業

集落協定に基づいて実施される棚田などの保全活動や利活用に対して経費等の助成を行う。

効果

<ふる水基金>

- 地域リーダーを中心とした「個性ある地域づくり」に取り組む体制の整備
- 農業生産等の協働活動を通じて、中山間地域の多面的機能を維持
- 新たなコミュニティ活動の展開による地域の活性化

<棚田基金>

- 地域住民活動の活性化により、都市住民等を巻き込んだ活動参加ネットワークの構築
- 地域住民活動を推進する人材育成による活動の活性化
- 施設や農地の保全・利活用活動等への継続した支援実施による多面的機能の発揮

2 平成30年度の事業経過について

平成30年度事業経過

1 中山間ふるさと・水と土保全対策事業

事業区分	事業名	事業内容	予算額
			(円) 3,108,000
(1)調査研究事業	ア 中山間むらづくり調査事業	中山間地域の土地改良施設や農地を整備・保全するために必要な基礎調査を行う。	3,108,000
			770,000
(2)研修事業	ア ふるさと水と土指導員全国研修派遣	ふるさと水と土基金全国研修会に指導員候補者を派遣し、指導員を育成する。	335,000
	イ ふるさと水と土指導員県内研修	県内研修会を開催し、新たな地域づくりの手法や指導員間の情報交換を実施し指導員を育成する。	435,000
			10,640,000
(3)推進事業	ア ふるさと水と土保全対策懇話会	保全対策の内容を評価し、その意義を広く県民に対し周知する。	137,000
	イ ふるさと水と土指導員活動支援事業	ふるさと水と土指導員が中山間地域において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を支援し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化の推進に資する。	800,000
	ウ 農林漁業体験推進事業	中山間地域の価値を地域住民自ら再認識し、地域資源として活用することで、都市部住民との交流・普及啓発につなげる。	773,000
	エ あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	中山間地域において「ビジョン」の策定から早期実現を「パッケージ」として支援し、地域の魅力向上や住民の課題解決力の向上を図る。	1,500,000
	オ 鳥獣被害予防対策等推進事業	鳥獣被害実態調査等にもとづく被害対策指導のほか、現場での技術指導を担う鳥獣被害対策指導員の養成研修を行う。また、鳥獣被害対策の総合的技術対策に取り組むモデル集落を育成する。	7,000,000
	カ 啓発推進事業	中山間地域の多面的機能を地域住民及び県民に周知し、保全対策の必要性をPRする。	430,000
	合 計		14,518,000

2 中山間ふるさと・水と土保全推進事業

事業区分	事業名	事業内容	予算額
			(円) 3,215,000
(1)保全ネットワーク推進事業	ア 「とくしまの棚田」情報発信事業	「とくしまの棚田ホームページ」や様々な機会を活用して、県内の棚田地域をはじめとする中山間地域の情報を収集・発信し、県民の関心を高める。 また、中山間地域の農村風景等を題材としたフォトコンテストを開催し、県民の棚田地域等への関心を高めるとともに、次代に伝えるべき中山間地域の景観をデータで収集する。	677,000
	イ とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊事業	地域に社会貢献したいという志を持つ都市部の大学・企業・NPOと協働パートナー協定を結び、農山漁村地域の要請に応じて応援活動を展開する。	2,538,000
			8,200,000
(2)保全活動推進事業	ア ふるさと水と土指導員活動支援事業	ふるさと水と土指導員が棚田地域等において企画・実践する環境保全活動、交流活動等を推進し、土地改良施設や農地等の保全及び農村地域の活性化の推進に資する。	700,000
	イ あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	中山間地域において「ビジョン」の策定から早期実現を「パッケージ」として支援し、地域の魅力向上や住民の課題解決力の向上を図る。	7,500,000
	合 計		11,415,000

1 中山間ふるさと・水と土保全対策事業

(1) 調査研究事業

A 中山間むらづくり調査事業

- ① 本県の農山村地域は、多くの県民が働き生活する場である。そこでは、健全な農林業が営まれることによって維持されてきた農地・里山・水路等の多様な自然が存在し、身近な動植物、田園空間が残されている。これらの豊かな環境を次世代に継承するためにも、自然と共生する農山村づくりが求められている。
- そこで、環境に配慮した農業農村整備を実施するに際し、講じるべき田園環境の保全対策に資するため必要な環境調査を行った。



環境調査(植物調査)
[宮内地区]



環境調査(植物調査)
[宮内地区]



環境調査(植物調査)
[宮内地区]



環境調査(植物調査)
[宮内地区]

◆調査結果及び今後の取組

調査名	調査名	調査結果	今後の取組方針
	地区名		
環境調査	宮内 (阿南市)	地区内の環境調査(秋期植物調査)を行い、環境に配慮した工法検討を行った。	本調査で得られた知見を事業実施段階において、適切に実践することで、環境に配慮した土地改良事業の展開に努める。

◆次年度の調査計画

調査名	調査名	調査内容
	地区名	
環境調査	宮内 (阿南市)	農業生産条件に不利のある中山間地域において、生産基盤整備を行い、中山間地域の活性化や農業振興を目的とした事業計画策定に必要な環境調査(春期・夏期)を実施する。
	三倉 (阿南市) 坊僧 (美馬市)	農業生産条件に不利のある中山間地域において、生産基盤整備を行い、中山間地域の活性化や農業振興を目的とした事業計画策定に必要な環境調査(秋期)を実施する。

(2) 研修事業

A ふるさと水と土指導員全国研修会派遣

平成30年度ふるさと水と土基金全国研修に2名を派遣した。

日時：平成30年9月13日(木)～14日(金)
場所：東京都渋谷区代々木神園町3-1
「国立オリンピック記念青少年総合センター」

研修概要

- 地域住民活動を進めるための知識・手法
- 地域住民活動に関する事例等情報提供



指導員全国研修への参加

イ ふるさと水と土指導員県内研修会（予定）

日時：平成31年3月19日（火）
 場所：徳島市内
 内容
 (1) 新規指導員任命
 (2) 指導員活動事例発表
 (3) 意見交換 など



ふるさと水と土指導員任命式及び研修会(H29)

(3) 推進事業

ア ふるさと水と土保全対策懇話会

毎年1回開催し、保全対策の内容を評価し、広く県民に周知する。

日時：平成31年2月28日（木）
 場所：徳島グランヴィリオホテル



ふるさと水と土保全懇話会(H29)

イ ふるさと水と土指導員活動支援事業

ふるさと水と土指導員が土地改良施設や農地の保全活動・農村地域の活性化を図るための交流行事等を実施した場合、その要した経費について10万円を上限に補助金として交付した。

事業実施期間 平成30年5月11日から平成31年3月15日

市町村名	地区名	事業内容
吉野川市	美郷（張）	梅の耕作放棄地を活用した剪定ボランティアの受け入れや収穫体験の実施、環境保全を目的とした交流イベントを開催。
	美郷（峠）	「高開そばづくり」体験や川での自然体験による交流活動を実施。
	美郷（古井）	耕作放棄地を活用した蜜源植物を植栽や、地域の川の清掃活動を実施。
美馬市	美馬	休耕地へ赤そばを作付け、交流体験の場としての活用やフォトコンテストを実施。
	美馬	地域の山道を利用したウォーキングイベントによる地域外の人との交流を実施。また、イベント前に山道コース整備等を行い、地域の環境保全を実施。
	脇町（口山）	休耕地（棚田）の維持活動や、地域住民による美化植物の植栽活動の実施。
	脇町（広棚）	地区イベント「芝桜祭り」での直売所の開設、都市住民との景観整備活動や大学生によるイベントポスター制作等をとおして都市と地域の交流を実施。
神山町	神領（大久保）	地元と都市双方の子供や大人が共に楽しみ交流する田舎遊び体験教室の開催。
那賀町	鮎川	住民や生活改善グループと連携し、休耕地を活用したコスモスの植栽による集落の景観保全や活性化を実施。
	横石・延野	郷土料理伝承のための調理体験、晩茶の収穫体験及びみつまたの植樹作業を通じて都市住民との交流を実施。
美波町	木岐奥	遊休農地を活用した交流イベント用の体験ほ場の整備や、写真コンテストの開催。
牟岐町	河内・西又	地域景観の保全を図るため、休耕地を活用した春のレンゲ、夏の稲、秋のコスモスを植栽し、地域の憩いの場や、子供たち等の体験学習の場とする。
つるぎ町	貞光吉良	耕作放棄地の一部を解消し、紫陽花の花を植えて農地の保全と地域の景観の活性化を実施。



休耕地へ紫陽花の植付(つるぎ)



地域イベントの情報発信(美馬市)



都市住民との交流(那賀町)



体験園場の整備(美波町)

ウ 農林漁業体験推進事業

四国グリーン・ツーリズム推進協議会において、キャンペーンによる農林漁業体験施設等のPRや大阪のイベント（森林の市）へ出展し、グリーン・ツーリズム体験コーナーの設置やPRパネル展示をするなど、グリーン・ツーリズムを推進した。

【取組内容】

①「水都おおさか森林の市」への出展

日時：平成30年10月28日
場所：大阪市「桜之宮公園」

②4県連携キャンペーン「思いっきり四国！88癒やしの旅。」

期間：平成30年7月14日～12月31日
内容：施設利用者が体験内容をSNS（Facebook、Instagram）に投稿するか、アンケートに答えて応募し、88名に特産品をプレゼント
応募者数：183人
主な来県者：東京都、大阪府、兵庫県、岡山県、香川県など

【今後の取組】

- ・思いっきり四国！88癒やしの旅。
- ・水都おおさか森林の市
- ・グリーン・ツーリズム実践者交流研修会



森林の市でのグリーン・ツーリズム体験コーナー(大阪市)



「思いっきり四国！88癒やしの旅。」SNS応募写真



農林漁家民宿の登録状況（累計）

年度	登録実績（累計）
平成19年度	0戸
平成20年度	4戸（4戸）
平成21年度	2戸（6戸）
平成22年度	2戸（8戸）
平成23年度	7戸（15戸）
平成24年度	2戸（17戸）
平成25年度	13戸（30戸）
平成26年度	3戸（33戸）
平成27年度	4戸（37戸）
平成28年度	5戸（42戸）
平成29年度	9戸（51戸）
平成30年度	10戸（61戸）



農家民宿の状況

エ あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業

農山漁村地域の魅力向上や住民主体の課題解決力の向上を目的とした「魅力向上・地方創生のモデル」づくりを行うため、地域住民による「魅力創生ビジョン」の作成から早期実現までを「パッケージ」として支援した。

【取り組み内容】

○農山漁村の活性化に取り組もうとする地域へ、外部講師等の専門員を派遣し、住民主体の「ワークショップ」（体験型講座）を開催し、住民の実行計画である「魅力創生ビジョン」を作成した。

県央 上勝町(市宇地区) 6月19日～12月14日

県南 牟岐町(橘地区) 5月24日～9月18日

県西 美馬市(重清北地区) 6月2日～9月19日

○作成した「魅力創生ビジョン」の円滑かつ効率的な取組みについて支援し、早期実現を図った。

県央 吉野川市(美郷地区)

県南 那賀町(南宇地区)

県西 美馬市(仕出原地区)

【平成30年度の実施予定地区】

県央 上勝町(田野々地区)

県南 阿南市(加茂谷地区)

県西 三好市(佐馬地地区)



重清北地区ワークショップ風景



橘地区ワークショップ風景



吉野川市美郷地区「フラワーロード」



南宇地区「伝統文化と郷土料理で地域の魅力発信」



【棚田の保全・活用の取組支援】
 県内の棚田地域について、棚田の保全・活用の取組を公募し、支援を行った。

- 「棚田保全活用タイプ」評価委員会
 日 時：平成30年5月28日（月）
 場 所：県庁903会議室

棚田名	実施事業名
三好市井川「下影の棚田」	「心のふるさと「下影の棚田」保全・活用プロジェクト」
上勝町「榎原の棚田」	「新規ウェディングオーナー募集による棚田活性化」
海陽町「久尾の棚田」	「農ライフ久尾～体験型棚田保全活用プロジェクト～」



棚田の保全活用(下影)



体験型棚田保全活用プロジェクトの実施(久尾)



新たな視点での棚田オーナー募集

オ 鳥獣被害予防対策等推進事業

鳥獣被害の軽減を図るため、総合的な鳥獣被害対策を実施する被害ゼロ集落の育成、モンキードッグの導入を支援するとともに、サルの集落内協働捕獲の推進等を行った。

- 【取組内容】
- ①モデル集落の育成 13市町 17地区
 本事業で実施した主な地区
 ・那賀町（花瀬地区）
 サル対策用複合柵の展示圃設置及び追い払い研修会
 ・海陽町（楡川地区）
 シカ・イノシシ対策用電気柵設置研修会
 ・美馬市（中村地区）
 中型動物対策の研修会及び展示圃設置
 ・三好市（野住地区）
 サル追い払い対策研修会
 - ②モンキードッグの導入支援 東みよし町 2頭導入
 これまでの実績（県内類計25頭導入）
 H24年度1頭 H28年度6頭
 H25年度6頭 H29年度3頭
 H26年度5頭 H30年度2頭
 H27年度5頭
 - ③サルの集落内協働捕獲の推進
 つるぎ町（半田長野集落）
 集落住民が協力して、箱ワナの餌やりや見回りなどの管理を行い、捕獲が確認されたら狩猟者に連絡して止め刺しをするという体制の構築を推進した。
- 【平成31年度の取り組み】
- ・総合的な対策を実施する「被害ゼロ集落」のモデル育成
 - ・モンキードッグの導入支援
 - ・ジビエ処理加工施設における県版HACCP認証の取得の推進



鳥獣被害対策研修会
 (モデル集落の取組)



動物駆逐用煙火講習会
 (モデル集落の取組)



センサーカメラによる
 加害獣の出没状況調査
 (モデル集落の取組)



箱ワナの設置
 (サルの集落内協働捕獲の
 推進)

野生鳥獣による農作物被害の推移

年度	被害状況（面積：金額）	
平成21年度	78.2ha	102,351千円
平成22年度	102.4ha	155,905千円
平成23年度	78.4ha	128,733千円
平成24年度	84.3ha	131,880千円
平成25年度	70.6ha	119,112千円
平成26年度	71.0ha	113,451千円
平成27年度	75.6ha	122,663千円
平成28年度	64.6ha	112,598千円
平成29年度	62.9ha	111,484千円

2 中山間ふるさと・水と土保全推進事業

(1) 保全ネットワーク推進事業

A 「とくしまの棚田」情報発信事業

中山間地域の魅力ある写真を通じて、ふるさと徳島を広くPRするため、第12回となる「とくしまの中山間地域魅力発見フォトコンテスト」を開催した。

68点の応募の中から10点の優秀賞を選定し、各種パンフレットやホームページで紹介、また、阿波おどり空港での写真展示やビジネスメッセで広くPRを図った。



フォトコンテスト応募作品



フォトコンテスト写真展(阿波おどり空港)

ビジネスメッセでの展示
(アスティとくしま)

イ とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊事業

社会貢献に積極的な「企業・大学・NPO法人等」協働パートナーの協力を得て、農作業や地域コミュニティ活動など、農山漁村地域の保全・活性化を図った。

現在、68団体と「協働パートナー協定」をしている。

【農山漁村(ふるさと)協働パートナー協定締結式】

日時 平成30年11月26日(金)
場所 県庁3階 特別応接室
内容 協働パートナー協定締結(4社)
感謝状の贈呈(1社)

<協働パートナー団体>

H22: 8団体 H23: 10団体 H24: 11団体 H25: 10団体
H26: 7団体 H27: 6団体 H28: 4団体 H29: 7団体
H30: 5団体

※協定締結68団体(うち6団体現在未継続)

【30年度活動実績】(平成31年2月28日時点)

○活動日数 36日間
○活動した農山漁村 25地域
○主な活動内容
・集落道の整備
・休耕田の利活用
・ソバ、寒茶、ハッサクの収穫
・農村舞台の応援
・地域の景観保全活動

【とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊研修会】

日時: 平成31年3月12日(火)(予定)
場所: 徳島市内
内容 (1)事例発表(ふるさと団体・協働パートナー)
(2)基調講演
(3)意見交換 など



協働パートナー協定締結式及び感謝状贈呈式(県庁)



地域イベント活動
(美波町木岐)

休耕田の利活用
(牟岐町橋)



みつまたの植樹
(那賀町延野)

茅葺き屋根の修復作業
(上勝町八重地)



活動後の記念写真

応援し隊研修会(H29)

(2) 保全活動推進事業

A ふるさと水と土指導員活動支援事業

1の(3)のイのとおり。

イ あわの農山漁村(ふるさと)魅力創生事業

1の(3)のエのとおり。

3 平成31年度の事業計画について

平成31年度計画（案）

1 中山間ふるさと・水と土保全対策事業

事業区分	事業名	予算額(案)
(1)調査研究 事業費		(円) 3,000,000
	中山間むらづくり調査事業	3,000,000
(2)研修事業		770,000
	ふるさと水と土指導員全国研修派遣	335,000
	ふるさと水と土指導員県内研修	435,000
(3)推進事業		10,640,000
	ふるさと水と土保全対策懇話会	137,000
	ふるさと水と土指導員活動支援事業	800,000
	農林漁業体験推進事業	773,000
	あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	1,500,000
	鳥獣被害予防対策等推進事業	7,000,000
	啓発推進事業	430,000
合 計		14,410,000

2 中山間ふるさと・水と土保全推進事業

事業区分	事業名	予算額(案)
(1)保全ネット ワーク推進 事業		(円) 3,215,000
	「とくしまの棚田」情報発信事業	677,000
	とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊事業	2,538,000
(2)保全活動 推進事業		8,200,000
	ふるさと水と土指導員活動支援事業	700,000
	あわの農山漁村（ふるさと）魅力創生事業	7,500,000
合 計		11,415,000

參 考 資 料

かけがえないふるさと、とくしまの農山漁村を応援・協働活動を進めています。

 とくしまの棚田 ▶

とくしま農山漁村 [ふるさと]
応援し隊事業



ふるさと応援 すだちくん

 トップ  お問い合わせフォーム  サイトマップ

-
-
-
-
-



協働パートナー

▶ お申し込み



ふるさと団体

▶ お申し込み



イベント情報

- 2019年2月27日 [上勝町八重地で開催された「茅葺き屋根の修復」作業を応援しました！ \(2月16日 \(土\) 実施\)](#)
- 2019年2月10日 [「おひな様の奥座敷と坂本おひな街道」の設営作業を応援しました！ \(2月2日 \(土\)、2月10日 \(日\) 実施\)](#)
- 2018年11月29日 [勝浦町坂本で「さかもと坂道マラソンの清掃活動、会場設営」を応援しました！ \(11月18日 \(日\)、24日 \(土\)、25日 \(日\) 実施\)](#)
- 2018年10月7日 [東みよし町で「法市 \(ほいち\) 農村舞台」の公演を応援しました！ \(10月6日 \(土\)・10月7日 \(日\) 実施\)](#)
- 2018年9月28日 [美波町木岐で「かかしコンテスト」を応援しました！ \(9月24日 \(月\) 実施\)](#)
- 2018年9月28日 [つるぎ町で小学生が行う「稲刈り作業」を応援しました！ \(9月26日 \(水\) 実施\)](#)
- 2018年9月27日 [二好市林田町で「玉影の棚田」の保全活動を応援しました！ \(9月25日 \(月\) 実施\)](#)

上勝町八重地で開催された「茅葺き屋根の修復」作業を応援しました！（2月16日（土）実施）

2019年2月27日

[とくしまの棚田](#) > [記事一覧](#)

[徳島県](#) > [県政情報](#) > [組織](#) > [農林水産部](#) > [農林水産基盤整備局農山漁村振興課](#)

ふるさと団体「NPO法人 郷の元気」からの応援依頼を受け、協働パートナーである「四国大学」、「西精工（株）」、「（株）徳島銀行」が、上勝町八重地で開催された「茅葺き屋根の修復」作業を次のとおり応援しました。当日は天気にも恵まれ、比較的暖かい中で作業が行われました。

今回の作業は、年月がたって、茅がつぶれて隙間が出来てきた茅葺き屋根の修復作業です。

具体的な作業としては、秋に刈り取って保管していた茅を束ねて、一定間隔に切り揃える作業、屋根に上がって茅を屋根に差し込んでいく作業、山に保管していた茅の運搬作業を応援しました。

日頃の生活では触れることのなくなった茅の扱いに戸惑いながら、地元の方に教えてもらいながらの作業となりました。

休憩ごとに、地元からお茶等がふるまわれ、団体から昼食の準備をいただき、交流を図りながらの取組となりました。

地元の方から、作業がずいぶん進んでありがたく思う。今後も交流イベントを開催するので、また参加して欲しいとお言葉をいただきました。

協働パートナーからも、貴重な体験ができた。次回も是非参加したいとの、うれしい言葉が聞かれました。

なお、今回の活動では、協働パートナーの「四国コカコーラボトリング株式会社徳島支店」から飲料の商品提供をいただきました。

ありがとうございました。



オリエンテーション



茅を切り分ける



修復作業の体験

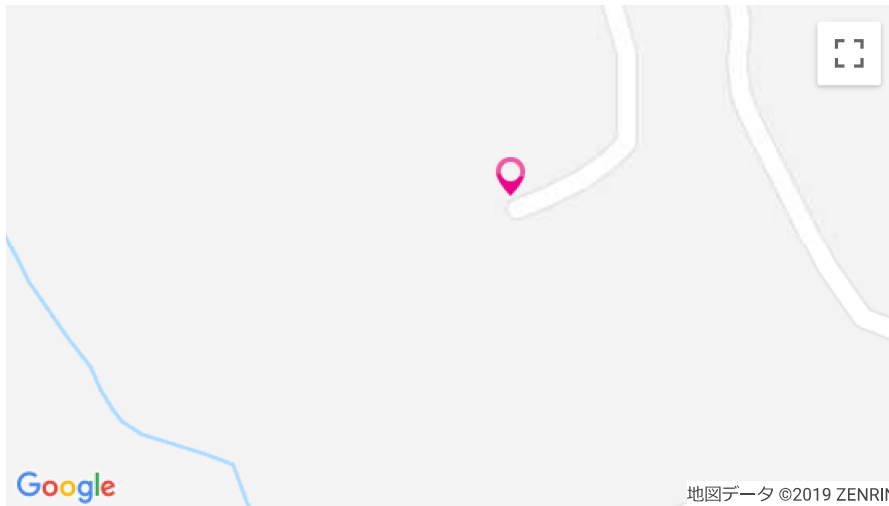


お昼は「いろり」のある部屋で



集合写真

地図



お問い合わせ

林水産部 農林水産基盤整備局農山漁村振興課 農村環境担当

話番号：088-621-2486

AX番号：088-621-2859

メールアドレス：nousangyosonshinkouka@pref.tokushima.jp

[戻る](#)

〒770-8570 徳島市万代町1-1

徳島県 農林水産部農林水産基盤整備局農山漁村振興課 農村環境担当

電話:088-621-2486 FAX:088-621-2859

Copyright© 2013 徳島の棚田 All Rights Reserved.

平成30年度協働活動実績

	ふるさと団体名	所在地	実施(予定)日	参加団体	パートナー参加人数(名)	地元参加人数(名)	依頼内容	飲料提供
1	NPO法人美郷宝さがし探検隊	吉野川市美郷	5月26日(土)	松本コンサルタント3名、ウイリアム・シネツツ4名、徳島大学2名	9	1	美郷のホテル保全・草取り作業	大塚製菓(株)
2	ふれあいの里さかもと	勝浦町坂本	5月26日(土)	四国大学10名、徳島大学2名、農政局徳島支局1名	13	10	花壇の草刈り作業等	大塚製菓(株)
3	NPO法人美郷宝さがし探検隊	吉野川市美郷	6月17日(日)	西精工28名、四国大学5名、松本コンサルタント14名、徳島大学2名、ウイリアム・シネツツ4名	53	10	高開石積み芝草取り作業	大塚製菓(株)、福村(株)
4	牟岐の農業を考える会	牟岐町橋	6月24日(日)	四国大学8名	8	7	スイートコーンの支柱支柱設置作業	福村(株)
5	アサギマダラプロジェクトチーム	牟岐町橋	6月24日(日)	四国大学8名	8	6	彼岸花の球根の植え付け	福村(株)
6	アサギマダラプロジェクトチーム	牟岐町橋	7月1日(日)	西精工4名	4	8	彼岸花の球根の植え付け	福村(株)
7	NPO法人里業ランド木頭	那賀町木頭	7月15日(日)	四国大学5名、農政局徳島支局1名	6	1	柚子畑草刈り	福村(株)
8	美郷梅工房	吉野川市美郷	7月21日(土)	四国東部農地防災事務所5名、山本光学株式会社2名	7	5	梅のヘタ取り作業	福村(株)
9	美村まほろば会	美馬市脇町	7月22日(日)	四国大学4名、リブドゥ4名	8	4	集落道の整備作業(草刈り・雑木の伐採等)	福村(株)
10	那賀川にまち	那賀町相生	8月4日(土)	四国大学6名、西精工2名	8	5	相生晩茶の収穫作業	福村(株)
11	アサギマダラプロジェクトチーム	牟岐町橋	8月5日(日)	徳島大学2名、四国大学4名	6	7	彼岸花の草取り作業	福村(株)
12	下影の棚田保全協議会	三好市井川町	8月25日(土)	リブドゥ2名、四国大学5名、西精工3名、BX朝日建材5名	15	6	棚田周辺の除草、進入路の木の伐採	福村(株)
13	木岐奥次世代会議	美波町木岐	9月24日(月)	県土連2名、農政局徳島支局1名	3	10	地域イベント「かかしコンテスト」の行事手伝い	福村(株)
14	つるぎ町産地消推進協議会	つるぎ町貞光	9月26日(水)	インディゴソックス3名	3	40	米の収穫作業(小学生の農業体験と合同実施)	福村(株)
15	法市自治会	東みよし町	10月6日(土)	松本コンサルタント2名、四国大学7名	9	10	農村舞台の設置作業	ジャパンビバレッジ中四国、福村(株)
16	法市自治会	東みよし町	10月7日(日)	松本コンサルタント8名	8	130	農村舞台の設置・運営	ジャパンビバレッジ中四国、福村(株)
17	NPO法人日和佐まちおこし隊(日和佐ちようさ保存会)	美波町	10月6日(土)	徳島大学46名	46	30	日和佐八幡神社秋祭りの応援(ちようさの町まわり)	-
18	NPO法人日和佐まちおこし隊(日和佐ちようさ保存会)	美波町	10月7日(日)	徳島大学46名、松本コンサルタント11名、インディゴソックス6名、四国大学6名	69	30	日和佐八幡神社秋祭りの応援(御輿かつぎ)	ジャパンビバレッジ中四国
19	ふれあいの里さかもと	勝浦町坂本	10月21日(日)	四国大学2名、西精工7名、農政局徳島支局1名	10	12	やすらぎの森の整備(山の草刈り等)	ジャパンビバレッジ中四国
20	東みよし町そらのそばづくり協議会	東みよし町	10月21日(日)	リブドゥ2名	2	23	そばの収穫作業(西庄地域)	ジャパンビバレッジ中四国
21	八幡神社新浦南町当屋	海陽町	10月21日(日)	インディゴソックス6名、四国大学5名、県土連1名	12	30	開船の曳き手(ひきて)応援	徳島ペブシコーラ販売(株)
22	西山をもっと元気にする会	三好市西山	11月3日(土)	リブドゥコーポレーション6名、四国大学6名	12	12	そばの収穫作業	ジャパンビバレッジ中四国
23	馬路地域ふるさと保全協働活動推進協議会	三好市馬路	11月3日(土)	西精工7名	7	4	そばの収穫作業	ジャパンビバレッジ中四国
24	日和佐川源流を守る会	美波町山河内	11月10日(土)	四国大学7名、西精工7名	14	6	ゆずの収穫作業	徳島ペブシコーラ販売(株)
25	木屋平ゆず有機認証部会	美馬市木屋平	11月10日(土)	西精工17名	17	7	ゆずの収穫作業	徳島ペブシコーラ販売(株)
26	花の里グループ	美馬市脇町	11月11日(日)	木岐奥次世代会議1名、リブドゥ3名、西精工10名、四国大学4名	18	8	草刈り作業、休耕田の保全	徳島ペブシコーラ販売(株)
27	さかもと元気ネットワーク	勝浦町坂本	11月18日(日)	四国大学2名、農政局徳島支局1名	3	20	マラソンの清掃	徳島ペブシコーラ販売(株)
28	さかもと元気ネットワーク	勝浦町坂本	11月24日(土)	四国大学2名	2	20	マラソンの清掃、会場準備	徳島ペブシコーラ販売(株)
29	さかもと元気ネットワーク	勝浦町坂本	11月25日(日)	四国大学9名	9	40	マラソンの運営補助	徳島ペブシコーラ販売(株)
30	しでの会	美馬市穴吹町	12月15日(土)	西精工(株)10名、四国大学6名、JA徳島中央会10名、四国東部農地防災事務所5名、四国建設コンサルタント3名、福村3名、BX朝日建材1名、徳島農大そらそら1名	39	7	はっさくの収穫	徳島ペブシコーラ販売(株)
31	しでの会	美馬市穴吹町	12月16日(日)	四国大学10名	10	5	はっさくの収穫	四国ココ・コーポレーション(株)徳島支店
32	那賀川にまち	那賀町上那賀	1月20日(土)	四国大学4名、西精工6名	10	30	伝統料理体験、植樹	四国ココ・コーポレーション(株)徳島支店
33	ふれあいの里さかもと	勝浦町坂本	2月2日(金)	インディゴソックス11名、西精工7名、阿波銀行3名、徳島銀行4名、徳島県・市町村国際交流協会等連絡協議会23名	48	10	坂本おひな街道飾準備作業	四国ココ・コーポレーション(株)徳島支店
34	めぐみ会	海陽町船津	2月3日(土)	芝商事1名、四国大学3名	4	3	寒茶の収穫作業	四国ココ・コーポレーション(株)徳島支店
35	ふれあいの里さかもと	勝浦町坂本	2月10日(土)	インディゴソックス10名、四国大学1名、西精工2名、農政局徳島支局1名	14	10	坂本おひな街道飾準備・清掃活動	徳島ペブシコーラ販売(株)
36	NPO法人郷の元気	上勝町	2月16日(金)	西精工1名、四国大学4名、徳島銀行2名	7	19	茅葺き学校のお手伝い	四国ココ・コーポレーション(株)徳島支店
37	馬路地域ふるさと保全協働活動推進協議会	三好市馬路	3月2日(土)				シタケの植菌作業	
38	NPO法人美郷宝さがし探検隊	吉野川市美郷	3月9日(土)				高開石積み芝草取り作業	
39	花の里グループ	美馬市脇町	3月10日(日)				芝草祭り事前準備のための農道周辺整備作業(草刈り、竹の伐採)	
40	美村まほろば会	美馬市脇町	3月23日(土)				集落の景観整備(草刈り、雑木の伐採等)	
41	ふれあいの里さかもと	勝浦町坂本	3月24日(日)				坂本おひな街道後片付け	
42	吉野川に生きる会	勝浦町坂本	3月31日(日)				菜の花フェスタお手伝い	

★調査研究事業

NO.	ふるさと団体名	所在地	実施(予定)日	調査研究団体	パートナー参加人数(名)	地元参加人数(名)	依頼内容	備考
43	美馬市ブルーベリー研究会	美馬市	平成30年5月11日 ～平成30年3月20日	四国大学			ブルーベリーを使った特産品開発	

☆情報発信活動

NO.	ふるさと団体名	所在地	実施(予定)日	情報発信団体	パートナー参加人数(名)	地元参加人数(名)	依頼内容	備考
44	NPO法人日和佐まちおこし隊(日和佐ちようさ保存会)	美波町	8月～祭り当日まで	キョーエイ、市岡製菓、ハレルヤ、昌栄			日和佐八幡神社秋祭りポスターの掲示	
45	花の里グループ	美馬市脇町	1月～祭り当日まで	キョーエイ、市岡製菓、ハレルヤ、全日本空輸株式会社徳島支店			芝草祭りポスターの掲示	
46	NPO法人阿波勝浦井戸端塾	勝浦町	1月～祭り当日まで	キョーエイ、市岡製菓、ハレルヤ、全日本空輸株式会社徳島支店			ビック祭りポスターの掲示	

ブルーベリーレシピ一覧

	レシピ名	写真		レシピ名	写真
1	ブルーベリー ジェラート		8	ブルーベリーの あん食パン	
2	パウンドケーキ		9	ブルーベリー タルト	
3	ブルーベリー バター		10	ブルーベリー マフィン	
4	ブルーベリー 饅頭		11	ブルーベリー わらび餅	
5	フルーツピザ		12	ブルーベリー スムージー	
6	ブルーベリーの スノーボール		13	ブルーベリー ドレッシング	
7	ブルーベリクリーム 入り和風クレープ				